

生きいき



普及啓発グラウンド・ゴルフ大会（甲斐市釜無川スポーツ公園）

8頁	事務局からのお知らせ
7頁	・甲斐路 ・会員のひろば
6頁	・発注者からひとこと ・私たちの奮闘記
5頁	・各種講習会 ・普及啓発G・G大会 ・各地区親睦会 ・職群班訪問
4頁	・平成24年度事故発生状況 ・事業協会表彰受賞
3頁	・受賞者の声 ・全国シルバー人材センター
2頁	・平成24年度定時総会 ・平成24年度予算概要
1頁	目次

公益社団法人 峡中広域シルバー人材センター

〒400-0115
山梨県甲斐市篠原2644番地3
TEL 055-279-6626
FAX 055-279-6620
<http://www.sjc.ne.jp/kyochu/>

公益社団法人として

新たなスタート

平成24年度定時総会

5月25日、公益社団法人への移行後初めてとなる、平成24年度定時総会が昭和町総合会館において、会員数929人中、本人出席253人、書面出席497人、合計750人が出席し開催されました。

開会にあたり、保坂理事長から「昨年度はセンター設立20周年を迎え、記念式典の開催や記念誌『新たな一歩を』の発行を行いました。さらに本年4月1日には、公益社団法人として新たなスタートを切り、今後は単に「公益」という二文字が付いたことだ



挨拶をする保坂理事長

けでなく、より一層、公共性を重視した公益目的事業法人として、新たな発想と透明性の高い運営ができるよう、センター機能をさらに充実し、強化していく必要がある」とあいさつがありました。

次に、センター発展に貢献された会員15人と退任役員（理事・監事）2人に表彰状と記念品が贈られました。

その後、来賓の甲府公共職業安定所の小林洋一次長と構成市町の議会を代表して昭和町議会萩原馨議長並びに山梨県SC連合会小泉孝博事務局長から祝辞をいただきました。

議事では、議長に保坂理事長を選出、平成23年度事業報告並びに平成24年度事業計画・収支予算を報告。また、平成23年度収支決算

及び役員選任では提案された理事18人、監事2人が満場一致で承認されました。承認後、開催された臨時理事会において、理事長に保坂武甲斐市長、副理事長に田中久雄中央市長、角野幹男昭和町長、常務理事には小田切義夫事務局長が選任され総会は無事終了しました。



熱心に聞き入る会員



表彰された皆さん

表彰された皆さん

◇会員表彰受賞者（敬称略）

長島 英二 宮坂 要

森本 一子 赤澤 豊子

清水 千三 村木 次男

山田 喜一 金子すみ江

伊藤 滋久 萩原 真一

武藤 義次 長田 春美

中沢 京子 山田 忠明

海瀬 正彦

◇役員表彰受賞者（敬称略）

箭本 保 小池 英樹

新役員承認される

◇理事及び監事（敬称略）

理事長 保坂 武

副理事長 田中 久雄 角野 幹男

常務理事 小田切義夫（事務局長）

会員理事 小田切太一 宮坂 要

畠中 久男 高橋 基次

中込 儀一 高山 昭一

廣瀬 久昭 橋本 圭市

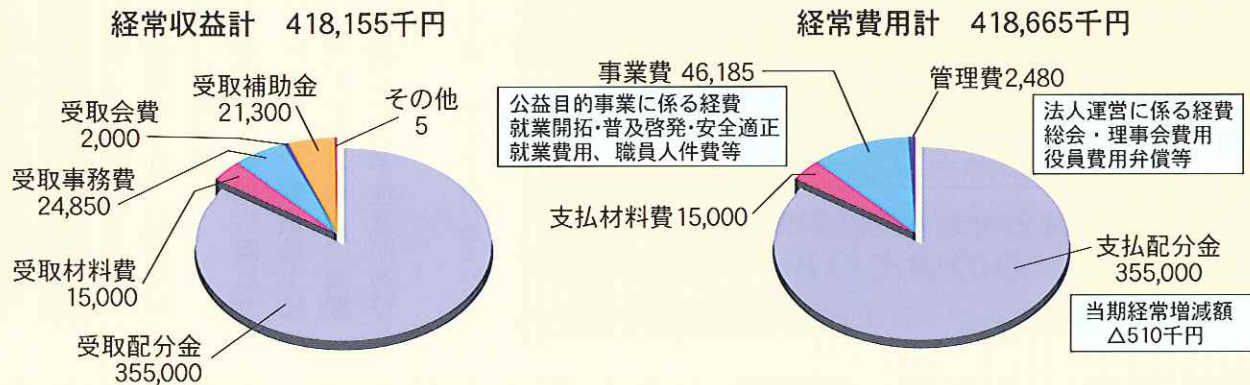
南 貞寛 萩原 義光

望月 正男 五味 昭

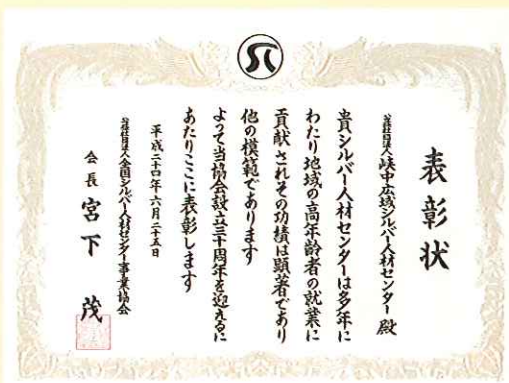
木村 勝子 岩下 順子

監事 長田 輝正 林 兵仁郎

平成24年度予算概要



事業実績と会員数



全国シルバー人材センター事業協会表彰

多年にわたる貢献が認められる

6月25日東京都中野サンプラザホールで開催された全国シルバー人材センター事業協会の設立30周年記念式典の席上、「シルバー人材センター事業関係功労者等の表彰」が行われ、当センターが多年にわたる貢献が認められ、全国表彰団体に選ばれ、県内で唯一優良シルバー人材センターとして表彰されました。

今後とも地域の高齢者の就業に努力していきます。

受賞者の声



双葉地区
箭本 保

皆様のご協力のお陰で役員表彰を頂き有難うございました。

省りますと峡北シルバーから合併により、峡中になり役員の方々も初めての方ばかり、事務局に頼りながらの役職でした。顔見知りになるにつれて親切な方ばかりで、

りで、今度は其の方達に助けられながら、そして一緒に楽しかった事、また苦しかった事等懐かしい思い出ばかりです。特に親睦旅行は良かったですね。

社団法人から公益社団法人に移行になり運営上も厳しい事もあるかも知れませんが、私もまだ籍はありますので顔を合わせる機会も少しはあると思いますが、皆様には健康に十分留意されご活躍下さい。最後に峡中広域シルバー人材センターの益々の発展と会員各位のご多幸をお祈りします。

安全と講習会

傷害・賠償事故発生状況

事故の種別		事 故 の 内 容	件数
傷 害	転 倒	洗濯作業中転倒し膝・手首・肩を骨折	1
	交通 事 故	バイクで交差点で車と接触し頸椎捻挫	1
賠 償	草 刈 作 業	飛散物で建物等のガラスを破損	2
	舗 装 補 修	ガスバーナーの熱風で樹木を枯らす	1
	就 業 中	玄関門扉の錠前部分を破損	1
	就 業 途 上	追突事故による対物の損害	1

県連合会平成23年度安全就業標語優秀賞

安全は 心のゆとりが だい一步

玉穂地区 廣瀬 久昭

平成24年度事故発生状況

4月～8月実績

平成24年度8月までの事故発生状況は、傷害事故2件、賠償事故の5件となっております。

傷害は、就業中に転倒し両ヒザ等を骨折する事故と、就業途上に交差点でバイクによる車との接触事故で、原因は前方不注意があげられます。

賠償事故は、毎年発生している

刈払機による事故が2件発生し、防護ネット等の度重なる安全対策の不履行により安全委員会から指導及び就業停止措置検討委員会に検討要請があり、徹底した指導措置がとられ今後の事故防止に期待をしております。

全国的に会員の死亡等重篤事故は植木作業現場での転落事故が多くあげられます。10月以降は植木作業の受注が多くなり、安全就業の基本として脚立の固定・ヘルメットの着用・安全帯の使用等、安全就業の徹底を図り、「安全は全てに優先する」を合言葉に、事故ゼロを目指して頑張りましょう。

刈払機 安全取扱講習会

4月17日と20日の2日間に分けて甲斐市竜王北部公民館で刈払機安全取扱講習会を開催し128人が受講しました。

ベテラン会員を中心とした講習会で安全正副委員長による安全作業の講義と過去5年間に16件発生した刈払機による事故発生状況の説明を行いました。

また、損害賠償保険制度では安全対策の不履行は保険の免責になる場合があることや会員就業規約の内容を再確認し、安全対策の徹底を図るよう指導しました。

刈払機新人安全講習会



刈払機の講習を受ける会員

6月7日、甲斐市双葉水辺公園において、刈払機新人安全講習会を25人の新人就業希望会員を中心に開催しました。

新人会員対象ということもあり、4月に開催した講習会の内容に加え新人で刈払機を使用したことの無い方を中心にベテラン会員から、エンジンのかけ方から機械の操作方法、また草の刈り方まで実践的な講習を行いました。

安全運転講習会

7月18日と24日の2日間、甲斐市竜王北部公民館において、運転業務に就業する会員と就業中にセンターや発注先の車両を使用する会員66人を対象に安全運転講習会を開催しました。山梨県交通安全協会の指導員を講師に「交通事故の防止」について講義を受けました。

また、今年度から車両管理要綱の設置及び安全運転管理者の選任を行い、センター車両の貸出と同様に車両使用申請書（免許書写）の提出も併せて行い、適正な管理方法の見直しを行いました。



事故多発地点の説明を受ける

親睦会・職群班

普及啓発G・G大会 一般参加者と交流

5月30日にセンターの普及啓発事業として、釜無川スポーツ公園で健康体操及びグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

当日は甲斐市のチャレンジデーということもあり、その日に合わせて実施しました。

天候に恵まれ、センターの会員164人、一般の方も134人参加して盛大に実施することが出来ました。

健康体操は山梨ウェルネスセンター・野呂瀬秀所長に講師をしていただき、楽しく体を動かし健康を維持するための体操を教わりました。



楽しく体操する参加者

その後、36チームに分かれグラウンド・ゴルフ大会を実施しました。チームのメンバーは、初対面の方ばかりでしたが、ゲームを進めていくにつれ、徐々に笑い声や、互いに声援を送りあうようになり、成績発表では、順位が呼ばれるたびに、一喜一憂し、楽しいひとときを過ごしました。

れんげまつり 玉穂地区



盛況だったシルバーコーナー

4月29日、中央市玉穂れんげまつりに参加し、普及啓発活動を行いました。輪投げゲームと鉢花配布を行い、用意した鉢花もあつという間に無くなりました。PR効果もあり数日後、お客さんから仕事の問い合わせをいただきました。

楽しくお花見 昭和地区

毎年恒例になった山伏川桜並木のお花見が4月7日に開催されました。昭和地区会員26人が集まり話にも花が咲きました。



話にも花が咲いていた

職群班訪問

昭和地区除草班

猛暑の続く7月、昭和地区の除草班の話聞くため、リーダーの望月正男さんにお会いしました。元氣いっぱい望月さんは開口一番に「良い仕事をすれば仕事は減らないもの」とおっしゃいました。男女合わせて15人のメンバーで、公園管理や道路、植栽の中の草取りなど、主に公共の仕事が多



作業の合い間にひと休み

いそうです。刈払機を使う組と草取り組が応援し合って作業を進めていくそうです。

仕事の依頼は暑くなり始めた時期から増えます。望月さんは、朝礼の時にメンバー全員の健康チェックを必ず行い、気合いを入れ、声掛けしてから作業に入るそうです。無理をせずに水分補給を促し、風が出るまで木陰を利用するなどして、今のところ順調に作業は進んでいるとのこと。

「後ろを振り向いてきれいになっっている所を見ると、楽しくてうれしい。そしてどんな仕事にも『接遇』の意識は忘れません。互いに一生懸命やろうとすればわかってもらえるものです」と望月さんは語ってくれました。(三富)

私たちの奮闘記

一年半前、前任者が体調を崩し、急遽私の住んでいる地区の水道検針を引き継ぐ事になりました。最初は不安が先立ちましたが住み慣れた町なので何とかなるだろうと思いきスタートしました。新しくこの地区に転入された方が多い事は分かっておりましたが、これ程多いとは驚かされました。以前から住んでいる方とは、顔も分かっているので気安く挨拶もでき

迷惑にならず 楽しく頑張る

双葉地区 米山 正憲

一年半前、前任者が体調を崩し、急遽私の住んでいる地区の水道検針を引き継ぐ事になりました。最初は不安が先立ちましたが住み慣れた町なので何とかなるだろうと思いきスタートしました。新しくこの地区に転入された方が多い事は分かっておりませんが、これ程多いとは驚かされました。以前から住んでいる方とは、顔も分か



ますが、転入された方とは、「こんなに水道の検針です」が精一杯です。一日も早く顔を覚えて気楽に世間話をいつでもできればと思っております。会社や個人のお宅によっては、

厳しさと細心の気遣い

竜王地区 今津 忠

シルバーの会員になり6年になります。4年前から草刈り班のリーダーになり良い仲間と作業をしています。



和紙の里の日めくり「たった今心が平安になれてやがて間違はなく天国という場所に行ける方法を見つけました。それは他人の人生に喜びをもたらす事を、自分の人生の喜びにする」このように生きたいですね。

発注者からひとこと



まじうんのある清掃に感謝

中央市 アピタ田富店

アピタ田富店は中央市山之神に開店してから10年以上営業させていただいております。

ショッピングセンターとして、お客様が来場された時にご希望の商品がしっかり品揃えされ、お客様のお尋ねに誠意を持って応える接客は重要な事です、それ以前にお客様がご来店された時の第一印象で「清潔できれいなお店」と思っていたことが重要です。

シルバー人材センターの方たちには、お店に来られたお客様に最初に目に付く駐車場の清掃をお願いしています。当店の駐車場はたいへん広く、様々なごみが落ちていますがセンターの方たちが夏の暑い時、雨や雪がふるような天候の悪い日も1年中変わらず丁寧に心をこめて清掃をしてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも清潔な駐車場を維持していただけますようお願いいたします。

グズ葉が巻きついた草のジャングルになっている所や、4〜5メートルある草、たまにはヘビを切ったり、ハチの巣を切り、タヌキが出てきたことがあります。近くに家がありガラス、自動車などに石を飛ばさないようにすることに神経を使います。何十年天職として建築関係の仕事をしてきた経験を生かし、厳しさと細心の気使い、図太さを持って、お客さまとの接遇を大切にしながら、今後も頑張っていきます。

会員のひろば

写真

敷島地区 長田 信



旅行の記録写真を撮っています。13年ほど前自治会で写真部に入会して、写真を始めました。写真は山形県银山温泉です。

川柳

竜王地区 長島 英二

外国で現地の人に

道聞かれ

アイディアが湧いて

三步でもう忘れ

けなしても良いとこ

ひとつ探し褒め

クラス会今年も増えた

にわか医者

手品師がわざとミスして

喜ばす

私の健康法

楽しみながら
走るマラソン



竜王地区
松本 三郎

私は現在73才、30年くらい前からマラソンを始め、毎日元気に過ごしています。

中学校時代競歩大会で良い成績だったこともあり元々興味があつたところに、知人の紹介で竜王走ろう会へ入会しました。月に2回、定例の練習5キロに参加しています。とにかく走ると楽しく、途中足のけがで半年ほど休んだ時期もありましたが、現在は距離を落としながら自分のペースで練習しています。

走ろう会の練習のほか、毎日2〜3キロのウォーキングは欠かさず続けています。過去には、富士五湖の西湖のマラソン大会ほか多数の大会に参加、今年の夏は吉田の火祭り5キロマラソンに参加の予定です。
写真は今年の桃源郷マラソンで

甲斐路

ふるさとの地名(五)

曾根丘陵の

鼻の先から花輪

田富町は昭和16年の合併により田富村が誕生したのだが、それ以前は小井川、花輪、忍の3カ村だった。

小井川は明治8年に山之神、布施2カ村が合併した村。また花輪村は同じ年に東花輪、西花輪、臼井阿原が合併した村だ。このうち花輪とは鼻の先という意味で、地形的には曾根丘陵に位置するところという意味だ。

もうひとつの村、忍村は明治8年に旧大田和、馬籠、藤巻、

す。毎年壮年の部の10キロに参加していましたが、ここ数年は5キロの部に参加。今年は小2の孫と一緒にファミリーの部3・5キロに参加しました。孫と一緒に走れて、嬉しい気持ちと走った後の爽快感がたまりませんでした。
これからも、楽しみながら走り続けたいと思っています。



今福、今福新田が合併した。

このうち大田和の「たわ」は峠を意味するものだが、現在の地形からは納得できない。

しかし、古文書に今から400年ほど前の慶長14年(1609)、前に住んでいた笛吹川沿いの村が押し流されたため、村をあげてこの地に移って来て、以前の村名を使っていたと記録されているので祖先は昔、峠の麓の村にいたと考えられる。
馬籠、藤巻なども、同じ理由から引越した、昔の名前をつかっているのだろう。

(テレビ山梨

ふるさと地名考参照)

事務局からのお知らせ

今後の予定

○第4回コスモス花見会

日時：平成24年10月13日（土）
午前10時～午後2時(雨天決行)

会場：甲斐市岩森コスモス畑
J A 梨北甲斐市双葉集出荷所

内容：コスモス花見
餅つき・豚汁・おにぎり・焼きそば
手芸部展示販売 野菜販売
フリーマーケット 抽選
農協まつり共催



本年4月1日から事務局長として勤めさせ

て頂いております。よろしく願い申し上げます。

また、先の総会、理事会において、常務理事に就任いたしました。身の引き締まる思いと責任を感じているところです。

就業開拓と組織体制の強化に努力

事務局長 小田切 義夫

超高齢化社会を迎え、仕事を通じての社会参加や生きがいづくりへのニーズが益々高まっていくことを考えますと、就業の場の開拓をはじめとする事業の発展に向け、さらなる組織体制の強化を進めていかなければならないと考えております。

微力ではありますが、センター職員と一丸となつて誠心誠意努力して参りますのでよろしくお願いいたします。

今年もさつまいもに挑戦

シルバー農業クラブ

6月5日、双葉地区会員の協力を得て、クラブ会員35人中25人が参加し、慣れない手付きで、畝立て、マルチ張り、二千本の「紅あずま」の苗を一本一本想いを込めて植え付け、作業を終了しました。昨年は天候不順で収穫量が少なかつたせいか、今年は豊作をと会員の期待と夢が膨らみます。

花の植替え整備

20周年記念花壇

昨年20周年で作った花壇の花の植替え整備が、6月9日から地域班を中心に管内全地区で行われ、地域住民の目を楽しませています。



さつまいもの植え付け作業



ペチュニアの花植え（玉穂地区）

編集後記

当シルバー人材センターは数々の変遷を経て、20年の歴史を刻み新たな一歩を踏み出しました。紙面でも紹介したように当センターでの活動が全国的にも評価され表彰を受けました。会員一人ひとりの活動が認められた、大きな誇りだと思えます。

新しく小田切局長のもと、シルバーセンターの理念に沿って、小さなことでも受け止め、この高齢化社会の中、当センターでなければ出来ない活躍をこれからもたくさんしていきたいものです。

秋号より編集委員が変わりました。会員の方々のきたんのない意見や仲間と一緒に流す汗や涙、笑い声、嬉しい事や楽しいことなど、どんどん投稿して頂き、情報公開の場、そして皆さんの交流の場となれば幸いです。

(三富)

編集委員

畠中 久男・花木 正
中島 紀佐夫・三富 延江
深沢 積善
小田切 義夫・小田切 まり子